

高 総 政 第 7 4 号  
令和 3 年 1 0 月 2 6 日

ボランティアグループ「高取町ご意見番」  
代表幹事 中西宏次 様

高取町長 中川裕介



高取町の「新型コロナウイルスワクチン集団接種を巡る問題」についての  
対応進捗状況及び町長の見解や意見について（回答）

さて、令和 3 年 1 0 月 1 1 日付けで質問のありました件につきまして、下記のと  
おり回答します。

## 記

### 1. 接種事案に関する見解について

高取町新型コロナウイルスワクチン接種に関しまして様々な事案が発生し、公表や対応の遅れにより住民の皆様にも多大なる御心配と御迷惑をお掛けしましたこと、心から深くおわび申し上げます。

今般の事案発生は、新型コロナウイルスワクチン接種に関する危機感の欠如が原因と考えます。初めて経験する新型コロナウイルスワクチン接種を進めるに当たっては、事故はいつでも誰にでも起こり得るという危機意識を常に持ちながら業務を遂行する必要があります。

また、安全確保の基本は確認と再確認にあり、ダブルチェックを常に原則とし、不確実な知識のままの対応や不十分な情報確認、既定のルールの不履行がないか常にチェックすることが求められます。

そのため、コミュニケーションの重要性は言うまでもありませんが、従事者間のコミュニケーションは常に円滑、密接であることが要求されます。誰でも自由に発言や報告ができる環境が安全の醸成につながることを認識し、これらの発言や報告を集積、分析、検討し、現場にフィードバックすることで、事故防止につながる取組が重要と考えます。

また、従事者個人が技術水準の向上を図ることが重要であることは言うまでもありませんが、組織全体としての取組や姿勢が重要であり、従事者の能力向上のため、定期的、計画的に教育、研修の機会を設けることが必要不可欠です。

以上のことを徹底し、今般の失態を教訓として業務を見直し、二度と同じ過ちを繰り返すことのないように肝に銘じます。

今般の事案対象者には、個別に電話連絡、自宅訪問、お知らせにより連絡を取らせていただき、現在のところ健康状態に問題はないものと認識しておりますが、早急に必要な検査を行い、適切な対応をまいります。何よりも住民の皆様の命を最優先に、住民目線の行政を推進し、信頼回復に努めてまいりますので、何卒御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 2. 接種事案に関する対処方法、改善案等の進捗状況

### ①高取町保健センターの事案概要

7月11日(日)、保健センターで実施した集団接種で、注射器だけが1本余る事案が発生しました。

保健師から針刺し事故(二度打ち)の可能性について報告を受けていましたが、接種せずに帰宅した人がいると判断し、国へ報告せず、公表していませんでした。感染症のリスクがあるにもかかわらず、対象者59人への電話連絡をしないまま、感染症検査や抗体検査の対応を怠り、事実を隠蔽したと言わざるを得ない対応でした。

対象者59人に対しましては、個別に電話連絡、自宅訪問により謝罪及び内容説明を行うとともに、10月12日から高取町リベルテホールで感染症及び抗体検査を実施しています。

なお、検査結果は2、3週間をめどに個別にお伝えするとともに、適切に対応してまいります。

### ②高取町リベルテホールの事案概要1

7月16日(金)、保健センターのディープフリーザー(超低温冷凍庫)からリベルテホールの冷凍庫へ搬入したワクチンが再冷凍に当たり、その効果に疑問があるという事案が発生しました。

本来は冷蔵保存すべきところを、一時的に冷凍庫で保存したワクチンを7月21日(水)に接種しました。ファイザー(株)や県へ保健師と役場担当者それぞれが質問をし、保健師が問い合わせた結果、再冷凍のワクチンに当たるとの指摘をしたにもかかわらず、役場担当者がファイザー(株)に情報を正しく伝えずに得た回答により接種しました。

対象者306人に対しましては、個別に電話連絡により謝罪及び内容説明を行うとともに、10月15日から高取町リベルテホールで抗体検査を実施しています。

### ③高取町リベルテホールの事案概要2

7月25日(日)、7月28日(水)にリベルテホールで実施した集団接種で、ワクチンをリベルテホールの家庭用冷蔵庫で保管していました。その家庭用冷蔵庫の温度が不安定なため、データロガー(温度計測記録機)を外し、棒の温度計で温度を計

測していました。その温度管理記録が不備なため、冷蔵温度が基準内(冷蔵2℃～8℃)と確認できないワクチンを接種したことが判明しました。

対象者929人に対しましては、個別に謝罪及び内容説明を行うとともに10月27日から高取町リベルテホールで抗体検査を実施します。

なお、検査結果は2、3週間をめぐり個別にお伝えするとともに、適切に対応してまいります。

#### ④高取町リベルテホールの事案概要3

8月1日(日)にリベルテホールで実施した集団接種で、接種済証に貼る接種シールが2枚足りない事案が発生しました。接種シールが2枚足りず注射器が2本余り、その注射器は廃棄しました。使用した注射器の数、接種者数、回収した予診票の数が一致していたため、接種は適正に行われたものと判断しましたが、シールが不足した原因が特定されないことから、針刺し事故(二度打ち)の可能性があると判断しました。感染症のリスクがあるにもかかわらず、対象者への感染症検査や抗体検査の対応を怠り、事実を隠蔽したと言わざるを得ない対応でした。

対象者53人(7月11日と重複13人)に対しましては、個別に電話連絡、自宅訪問により謝罪及び内容説明を行うとともに、10月12日から高取町リベルテホールで感染症及び抗体検査を実施しています。

なお、検査結果は2、3週間をめぐり個別にお伝えするとともに、適切に対応してまいります。

#### ⑤町内医療機関の事案概要

町内特別養護老人ホームのワクチン接種で、町内医療機関が冷蔵保存すべきところを、冷凍庫で保存したワクチンを施設入所者及び職員に接種していたことが判明しました。

対象者115人に対しましては、10月13日から町内医療機関で抗体検査を実施しています。

6月13日(日)、地域交流スペースで実施した本町の集団接種で、町内医療機関が冷蔵保存すべきところを、冷凍庫で保存したワクチンを接種していたことが判明しました。

対象者95人に対しましては、10月16日から町内医療機関で抗体検査を実施しています。

本町の個別接種でのワクチン接種(9/15、9/22)で、町内医療機関が冷蔵保存すべきところを、冷凍庫で保存したワクチンを接種していたことが判明しました。

対象者34人に対しましては、10月6日から13日までの間に町内医療機関で抗体検査を実施しました。

なお、これら3つの事案の検査結果は2、3週間をめぐり個別にお伝えするとともに、適切に対応してまいります。